

令和2年度 食のまちづくり推進活動補助金 採択団体一覧

No	申請団体	構成員	事業のタイトル	事業の目的
1	有機農業実行委員会	5人	有機小麦を作ってみよう!	市民が小麦を有機農法で作る作業を通し、安心安全な食物のありかたを考えることで、有機農業の大切さを理解してもらう。種まき、麦踏、草刈りの体験を予定。
2	Heart Warm	5人	お魚ごはんサークル	魚を捌く、調理することは現代のライフスタイルの中で難しくなっているため、サークル活動として気軽に楽しく技術を身につけたり、人とのつながりを持つ場を作ることなどを目的とする。魚を捌く、料理をする教室を開催予定。
3	畑野浦地区公民館運営委員会	7人	郷土料理教室	子ども(孫)・子育て世代(親)・高齢者(祖父母)が共に集い、交流し、郷土を偲ぶことで、郷土料理による食育推進と地産地消につながる食の知識を普及することを目的とする。だんご汁を作る教室を開催予定。
4	子どもの未来を考える 大分母親の会	7人	健康と豊かな食生活を実現するための食育活動	豊かな生活が生み出したと言われているアレルギー・発達障害・心の病・感染症を食生活の部分から見直すことで佐伯の農業・漁業の良さを知ってもらう。腸内細菌や味噌について学ぶセミナーを開催予定。
5	畑活佐伯チーム	6人	畑活@佐伯	耕作放棄地をみんなで畑にし、無農薬・無肥料で野菜を作り、地域のコミュニティを作っていくことを目的とする。田植えや稲刈りをイベントとして企画する予定。
6	食と子育てを楽しむ会	5人	「いただきます。」食べたものが、私になる	自分達がどのようなものを食べているのか、食べているものがどのようにできているのか深く興味をもってもらいたい。その中で作物や料理を作ってくれた人、運んでくれた人への気持ちを育んでいくことを目的とする。食育映画の上映や、味噌作り体験を開催予定。
7	大分県立佐伯豊南高等学校	130人	桜咲くSAIKIプロジェクト	地元の魚介類や果物や野菜などを使用した商品開発を行い、持続可能な社会の担い手となる高校生の育成を目指す。就業体験や生産・商品化までの取組を行う予定。
8	鮎の食育普及活動協議会	5人	魚食普及(あゆ)の食育推進事業	子供や親御さんに、川魚(主に鮎)についての講義や料理を提供することで鮎の普及・PRを行う。鮎のふるまい、料理教室(食べ方を教える)の開催予定。
9	しろやま共同保育園	35人	ひろがれひろがれしろやまの輪	保育園の外に向けて食育活動の発信を行い、今までの保育園での食育活動を地域の方々に知ってもらうことで、活動を地域にも広げていくことを目的とする。しいたけについて学ぶ、収穫体験、味噌作り等を行う予定。

10	Maple Explorers UME	5人	～カエデの樹液で地域おこし～佐伯市宇目産のメープルシロップの取組を地元の方々と共に盛り上げたい！	地域おこしの取組として見出したカエデ樹液の活用を佐伯市内の人々に知っていただき、地域に愛される特産品として普及させることを目的とする。シロップの試食会や樹液の採取体験を開催する予定。
11	佐伯 日本山人参を守る会	5人	日本山人参を広く広めよう！	絶滅危惧種である佐伯の宝物「日本山人参」を守り、栽培することで人々の健康を守り、事業化にも繋げる。日本山人参の採取体験、栽培、市民を対象した試食会を開催予定。

※申し込み順 (補助金予算)1,400,000円 (補助金採択額合計)1,400,000円

今回は、全11団体の申し込みがあり、全団体11事業を採択しております。

審査員について

1	河野 辰也	佐伯市食育推進会議 会長
2	三浦 真実	佐伯市食育推進会議 委員
3	官崎 一也	佐伯市観光ブランド推進部 ブランド推進課長